

平成19年度監査報告書

財団法人宇宙科学振興会
理事長 武井俊文 殿

平成 20年 5月 8日

財団法人宇宙科学振興会

監 事 野村 隆

同 小川原 嘉明

私たちは、平成19年4月1日から平成20年3月31日までの平成19年度における会計及び業務の監査を行い、つぎのとおり報告する。

1. 監査方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事からの業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 収支計算書・正味財産増減計算書・貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状況を正しく表示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは寄附行為に違反する重大な事項はないと認める。